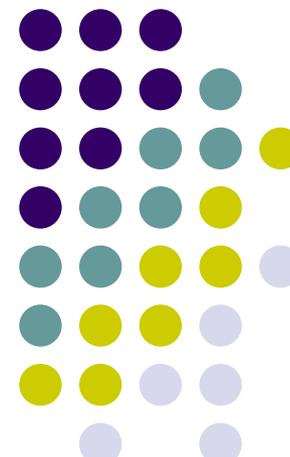


# 川崎市地球温暖化防止活動推進センターの取組

～脱炭素社会とSDGsで描く川崎の未来～



2024年2月13日

川崎市地球温暖化防止活動推進センター



# 川崎市地球温暖化防止活動推進センターの主な取組

～温対法に準じて都道府県・政令都市等が設置し全国で59センターが活動～



情報発信  
連携

CCかわさき交流コーナーを拠点に地球温暖化や脱炭素に向けた普及啓発及行政や各団体等との連携

環境出前  
講座

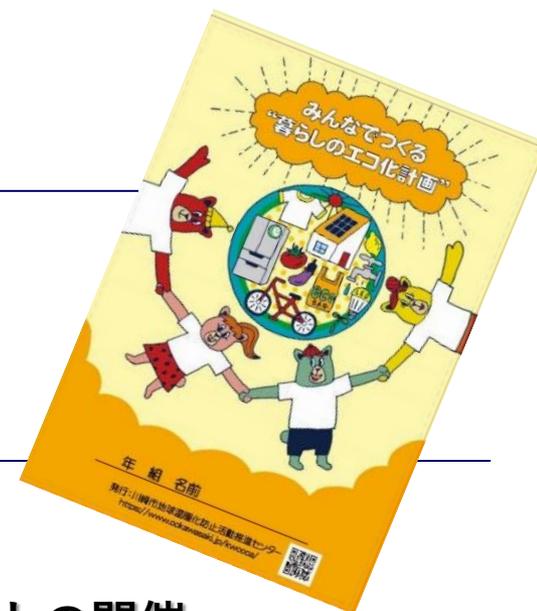
市内小・中学校の学習支援

環境学習  
教材

環境学習教材の企画・制作及び活用促進

イベント  
開催

行政・市民団体・企業等と体験型講座やイベントの開催



# 情報発信 連携

“CCかわさき交流コーナー”を拠点に地球温暖化や脱炭素に向けた相談や情報発信による普及啓発行政・市民団体・企業等と連携した事業展開



## CCかわさき交流コーナー



Carbon Zero Action  
**MIZONOKUCHI**

## 脱炭素アクションみぞのくち

- ・脱炭素モデル地区である溝ノ口周辺の各団体・事業者との連携強化
- ・“脱炭素アクションみぞのくち創出プロジェクト”に参加
- ・イベント“脱炭素アクションみぞのくち広場”にサブ会場として出展

## ●地球温暖化・脱炭素に向けた普及啓発

月別テーマ展示・講座の実施（2023年度）

4月～6月	エシカル消費
7月～9月	適応策・防災・減災
10月～12月	脱炭素
1月～3月	断熱と住



## ●不用品の回収・交換

- ・子ども衣料交換“おさがりBOX”
- ・文房具交換BOX“リユースの輪”
- ・エコバッグ交換BOX
- ・フードドライブ



フードドライブ  
回収実績（延べ）

279名

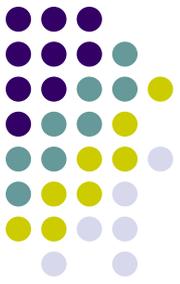
3,164点

823.7 kg

## ●環境図書や測定機器の貸出

## ●環境情報の提供





# 脱炭素に向けた中小企業支援 “脱炭素経営 炭素の見える化”事業

～川崎市・川崎信用金庫と連携して取り組み～

<概要>

川崎市内の中小企業の脱炭素経営を推進するため「炭素（CO2排出量）の見える化」事業の推進

応募した事業者には「脱炭素対策の専門家」が訪問し、炭素排出量の把握と削減対策をアドバイス

2つの目標に合わせてアドバイスします！

- Aコース：「炭素の見える」化から「削減」に取り組む事業者
- Bコース：はじめの一歩として「炭素の見える化」に取り組む事業者

A  
コ  
ー  
ス

参加募集 ▶ 参加事業者に「炭素の見える化ツール」を送付  
▶ 脱炭素経営ツールの提供 ▶ 指導 ▶ 炭素排出量の把握  
▶ 削減対策の企画・実施 ▶ 脱炭素レポートの作成・公表

B  
コ  
ー  
ス



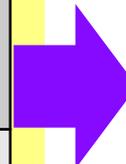
# 環境 出前講座

川崎市が委嘱した“地球温暖化防止活動推進員”を中心に組織されたプロジェクトメンバーと連携し多彩なプログラムを展開



## 地球温暖化防止活動推進員プロジェクト

省エネグループ	省エネ・地球温暖化
グリーンコンシューマーグループかわさき	ライフスタイル・衣食住・SDG s
ソーラーチーム	再生可能エネルギー
3R推進プロジェクト	循環型社会・3R・SDG s
川崎サバイバル	防災・生物多様性
環境教育学習プロジェクト	環境教育・キャリア教育



- 小学校・中学校へ等への出前授業
- 市内こども文化センターへの環境講座
- 町内会・自治会への環境講座

連携

川崎市地球温暖化防止活動推進センター



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



● 2022年度実績 ● 73校 参加児童8,182名 (延べ)

# 市内事業者と連携

## ～エコぷらっとかわさきC<sup>3</sup>～



市内事業者と市民の交流と連携に向けて、意見交換会や施設見学会を通じたエコなプラットフォーム作り

●夏休み親子見学会

●秋の大人の社会科見学会

年2回 計25回開催



2023年度  
バスツアー再開

### ● 見学先 (一部のみ紹介)

J F E スチール株式会社東日本製鉄所京浜地区  
味の素株式会社  
株式会社レゾナック (元昭和電工)  
川崎ファズ株式会社  
東亜石油株式会社  
川崎バイオマス発電株式会社  
株式会社日清製粉ウェルナ  
コアレックス三栄  
日本貨物鉄道株式会社関東支社  
三菱ふそう・トラックバス株式会社 等

# 臨海部への市民の思い



## ○臨海部のポテンシャル

- ・カーボンニュートラルコンビナート
- ・市民生活の脱炭素の後押し

## ○市民の参加に向けて

- ・知る・参画する
- ・臨海部を生活に取り込む

## ○今後に向けてのポイント

- ・アクセス 脱炭素な交通手段への誘導
- ・魅力的な体験の場づくり  
(産業の見える化・技術の実験の場)  
(楽しい時間を創造する・アウトドア等)

## 臨海部ビジョン

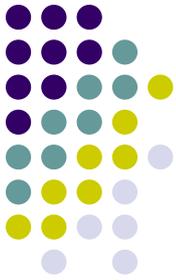
～ 川崎臨海部の目指す将来像 ～

[リーディングプロジェクト2023年6月改定]

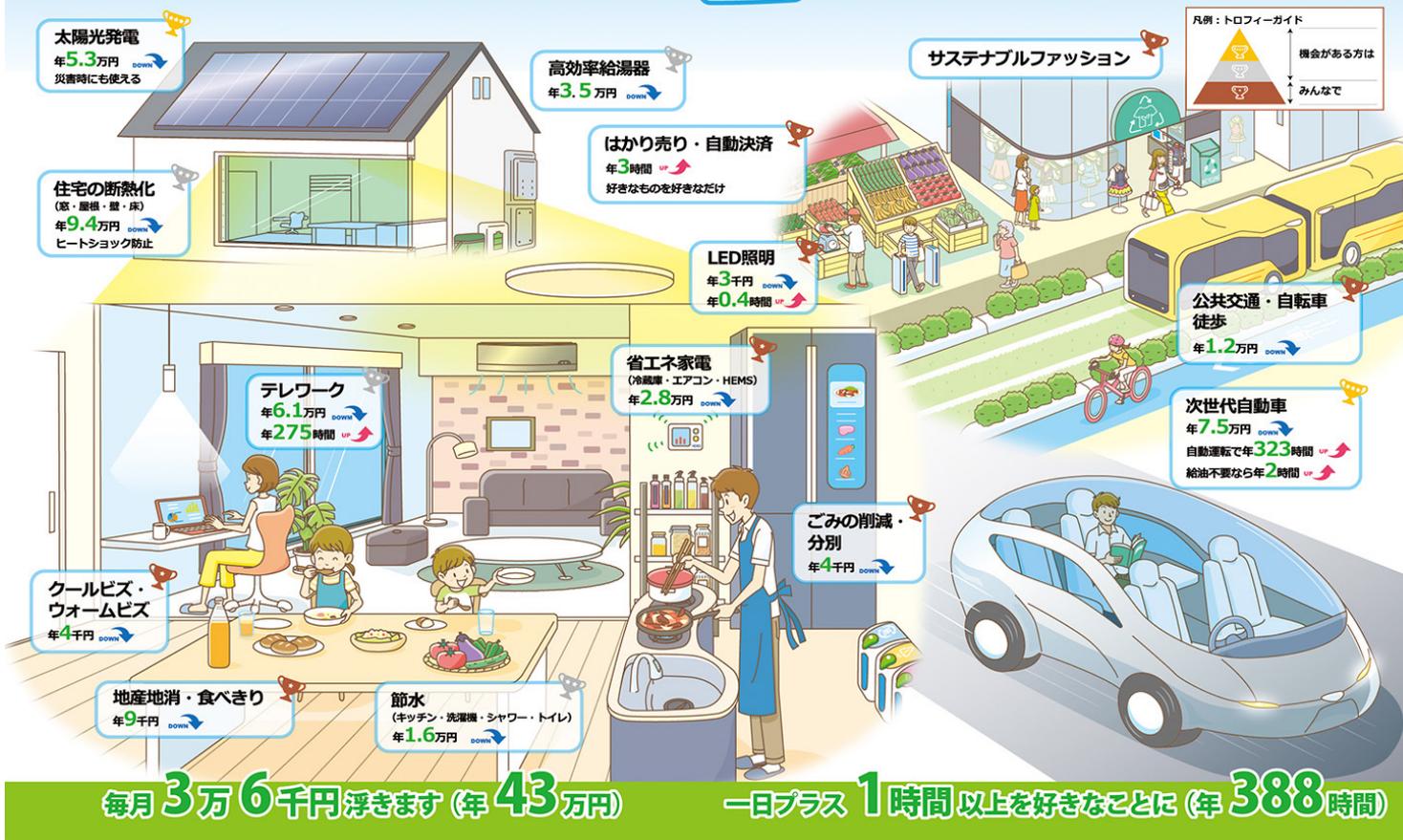


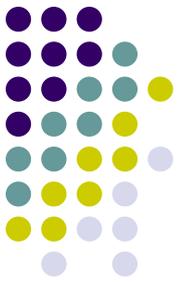
川崎市

# デコ活 Decarbonization + eco



## 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後





ご清聴ありがとうございました